

～真の成功を共に追求し続けます～

月刊 岩田会計 第23号

平成20年12月1日

税理士 岩田英人

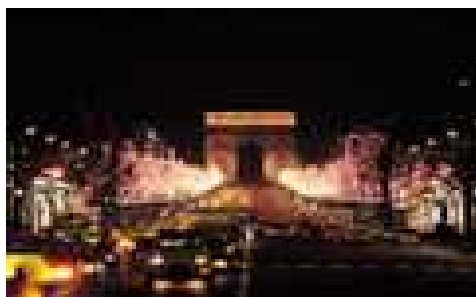
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

インドの爆破テロやひき逃げ殺傷事件など残虐な事件が多発しています。

犠牲者のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、後1ヶ月で平成20年も終わりを迎えますが各自で年始に立てた計画はどうだったでしょうか？

悔いを残さないようにしっかり行動しましょう。



【平成20年11月号】大型倒産

サブプライム問題が表面化して以来、アメリカに端を発した金融恐慌のあおりを受けて世界的な不景気に陥っています。

思えば昨年ごろまでは万博後もトヨタ景気で強い中部経済が話題になっており、バブル崩壊後の景気回復がさかんに叫ばれていました。

ところが今年の夏ごろからは不動産関連の企業の倒産が特に多くなってきています。

帝国データバンクのデータによると11月の30億円以上の負債を抱えて倒産した企業は20件もあります。とりわけ上場企業の倒産が今年30件を超えており戦後最大となっているようです。

気になるのは不景気に拠るものだけではなく、食品偽装など国民の信頼を損ねて再建できずに倒産していく企業が目立つことです。

やはりどんな企業でも最後は社会に受け入れられるかどうかだと思います。

一度失った信用はそう簡単に取り戻せません。

常日頃から社会に目を向けた理念経営を推進、実践するべきだと改めて強く感じます。

岩田会計事務所は経営理念策定・経営計画策定・経営計画遂行支援に力を入れて取り組んでおります。お気軽に声をかけてご相談ください。